

山寺通信 9月号

今年の8月は、世界中で高温、水害、渇水、そして山火事が起きました。テレビでは、時間の関係で特定の場所の画像しか放映されませんが、「YouTube」上に災害地の人々が投稿した動画が一斉に掲載され、世界的規模の変化を体で感じることができます。臨場感のある動画が与える衝撃は、人々に大きな変化をもたらしました。それと今世紀の大きな戦争や自動車等の産業構造の結果、中国等の大きな変化をリアルタイムで知ることができます。ネット販売やプラットフォームを使った販売がだんだん大きく市場を占めるようになり、臨場感を出すことができないために商品の説明も丁寧になっています。パンデミックも収束に向かい、人々も外向きになっていますが、世界情勢を見るとインフレ特に電気、ガス代等の生活の基礎的部分の値上がりが消費生活に大きなウェイトを占めるようになってきます。一方、陶器産地の現状ですが、安い工賃で働いていた職人の引退が進んで、来年は商品の値上げが控えています。当社としては、急須(産地では袋物と呼んでいます)の生産量がかなり減ってくると思われれます。そこで色々な飲み方を考えていきたいと思います。今後平均気温がさらに上がってくると予想されますので屋外で飲むことが増えてくるでしょう。輸入商品の食品検査でもたついで9月から試験販売しますが、水出し茶用の水筒(ティーバッグ用)を年間通して使えるように考えています。また、白桃烏龍茶を作りましたが、数量が欲しかったので緑茶、玄米茶も一緒に作りました。飲み物の種類を増やすことでお茶への関心を高めていきたいと考えています。

本物の茶葉は、後味が良いのでいくらでも飲めます。私事ですが真夏のゴルフで水分補給が、スポーツドリンクや他のペットボトルより茶葉で作った物は、水分補給が楽でした。

今回1本お買い上げの方に、試飲用ティーバッグ各1個入れます。現在在庫 300本



350cc

ST¥11 ¥2500(税抜)



水筒 made in china

煎茶 ¥28(2.5g)

抹茶入り玄米茶 ¥26(3g)

白桃烏龍茶 ¥25(2g)

暫定的卸価格 税抜